

## 2021 年度事業報告書

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 心澄

## 1 事業の成果

2021 年度も長崎県から指定支援機関として認定されており、長崎県子ども若者総合相談センター（以下ゆめおす）、及び、就労継続支援B型しんじょう（以下 B 型）、共同生活援助シェアホームおえん（以下おえん）、長崎地域若者サポートステーション（以下長崎サポステ）（厚労省）、佐世保若者サポートステーション（以下佐世保サポステ）の事業を中心に実施。そのほか、収入はないものの、訪問相談や校内居場所カフェも実施でき、成果を上げている。また、相談や通所の事業を一つの事務所にまとめたことで、相乗効果が出ており、全事業で相談件数等が向上している。

悩んでいる子ども若者のために入り口から出口までの支援に加え、生活の場も提供できたことで、組織的に幅広いサポートが可能となっており、いわゆる支援メニューとしては充実してきたと思われる。組織としての専門性だけでなく、他分野における専門家に非常勤として勤務してもらうことで、総合相談窓口としての機能強化も進んでいる。しかし、周知啓発は実施できておらず、子ども若者支援団体との連携は足踏み状態にあり、大きな課題として残っている。

また、毎年度同じ報告をしているが、依然として認定 NPO を取得したにも関わらず寄付はそれほど増えておらず、スタッフからの寄付が占める割合が高く、打開策も打ち出せていない。助成金などでは継続した支援が難しく、安定した資金確保は現在も大きな課題としてある。他に足りない部分としては、相談支援は必要ないが、少し気になる子ども若者たちが気軽に通える場、という予防支援や環境作りが挙げられる。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1). 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数（件数）	事業費の金額（千円）
訪問相談事業	・訪問 ひきこもり当事者及びその家族を対象にした個別の相談及び訪問支援	通年	長崎市と近郊の市町	3名	長崎市とその近郊の市町に住む、ひきこもり当事者及びその家族利用者延 112名	493千円
自立支援事業	・居場所 ひきこもり当事者等を対象にコミュニケーショントレーニング	週1回	事務所他 長崎市近隣	3名	長崎市とその近郊の市町に住む、ひきこもり当事者等利用者延 180名	6,548千円
	・清掃ボランティア ひきこもり当事者等を	週1回	事務所他 長崎市近隣	2名	長崎市とその近郊の市町に住む、ひきこ	

	対象に清掃活動を通し 経験の再体験の場を提 供				もり当事者等 利用者延 100 名	
	・七色クローバー ひきこもり当事者等が 中心となり絵等を描き 作品を作り、不定期で地 元のイベントへの出店 を行う	週 1 回	事務所他 長崎市近隣	1 名	長崎市とその近郊の 市町に住む、ひきこ もり当事者等 利用者延 124 名	
	・家族会 家族に対し、情報交換や 交流の場の提供	月 1 回	事務所他 長崎市近隣	2 名	長崎市とその近郊の市 町に住む、ひきこもり 当事者及びその家族 利用者延 54 名	0 千円
	・人形劇団しんじょう 保育園等の園児に対し 防災教育を行う	週 1 回	事務所他 長崎市近隣	2 名	長崎市とその近郊の 市町に住む、ひきこ もり当事者等 利用者延 475 名	11 千 円
	・就労体験 サポステで職場体験を 実施しているため、法人 としては未実施	通年	事務所他 長崎市近隣	-名	長崎市とその近郊の 市町に住む、ひきこ もり当事者等 利用者延 -名	0 千円
	・心澄団らん 就労後に再孤立化しな いために、夕ご飯を共に する時間を提供	通年	事務所	3 名	長崎市とその近郊の 市町に住む、ひきこ もり当事者等 利用者延 100 名	35 千 円
	・来談 心澄事務所に来て、自由 に過ごす。また、希望に より各種活動に参加	通年	事務所他 長崎市近隣	1 名	長崎市とその近郊の 市町に住む、ひきこ もり当事者等 利用者延 1,152 名	0 千円
	・相談事業 (ゆめおす)	通年	事務所他 長崎県内	5 名	長崎県域 相談件数 6,786 件	15,727 千円
	・相談事業 (長崎・五島・佐世保サ ポステ)	通年	事務所	37 名 ゆめおす 兼務除く	長崎県域 相談件数 10,132 件	80,282 千円
	・校内居場所カフェ	通年	こころ未来 高等学校	1 名	こころ未来高等学校 在校生 利用者延 171 名	175 千円
ひきこも りに関す る周知セ ミナー等 事業	外部講演等 ※実施したが未集計	通年	長崎県内	2 名	長崎県域 聴講者数延 -名	222 千円
	定時制・通信制高校等 合同説明会	2021. 11. 21	長崎県庁	スタッフ8名 ボランティア	長崎県域 来場者計 241 名	

				34名		
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）	・就労継続支援 B 型 しんじょう 現時点で一般就労が難しい障害を持つ方々に就労の機会を提供するとともに、その能力の向上に必要な訓練等を行う。	通年	事務所他 長崎県内	4名	長崎県内在住の障害者 利用者延べ 6,022 名	28,036 千円
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業（共同生活援助）	・GH 18歳以降の虐待の影響下にある者を主な対象として実施し、死なない生き方と、生き方の獲得を目指す。	通年	おえん(GH) 事務所他 長崎県内	4名	長崎県内在住の障害者 入居者 12名 内一時保護委託 2名 (3月31日時点)	17,750 千円

(2). 前年度比

(人)

		年度					前年度比	
		2017	2018	2019	2020	2021		
事業・活動内容	訪問	136	147	153	187	112	60%	
	居場所	200	126	215	104	180	173%	
	家族会	85	118	91	60	54	90%	
	人形劇	541	439	364	461	475	103%	
	清掃ボランティア	110	92	73	20	100	500%	
	七色クローバー	33	67	79	72	124	172%	
	来談	918	1,031	1,072	780	1152	148%	
	心澄団らん	120	142	117	89	100	112%	
	外部講演等	607	416	1,966	-	3585	-	
	その他	216	60	47	37	-	-	
	校内居場所カフェ			253	150	171	114%	
	相談事業	ゆめおす	4,391	5,173	5,425	6,784	6,786	100%
		長崎サポステ	-	-	3,674	6,561	4,023	61%
		五島サポステ	-	-	863	2911	3790	130%
佐世保サポステ		-	-	-	-	5,190	-	
	B型	3,039	3,192	3,550	4,201	6,022	143%	
	おえん				556	2,851	513%	
	総計	10,491	11,093	17,944	22,417	34,715	155%	